

山梨県立中央病院 医療連携だより

2013.1月 VOL-20



2013
A HAPPY NEW YEAR

目次

1. 新年のご挨拶 (地域連携センターより)
2. 各科部門紹介 (放射線科医師)
3. 通院加療がんセンター開所のご案内
4. 外来担当表 (別紙)

新年のご挨拶 (地域連携センターより)

平成25年、新年明けましておめでとうございます。地域医療連携につきましては平素よりご理解とご協力をより、心より感謝申し上げます。

この「医療連携だより」も平成16年2月に創刊以来、早くも第20号(9年)となりました。この間、「地域医療連携部」から「地域医療センター」と名称をかえ、山梨県の基幹病院としての役割は果たすために、「地域の医療機関との円滑な連携」を目指し、病診連携に努めてきました。

至らぬ点多々ありますが、本年もどうぞよろしくご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

昨年度のからの取り組みとして、

連携登録医のご紹介コーナー 設置しました



当院は「かかりつけ医」との連携を積極的に取り組んでおります。今回、医療情報コーナーに連携登録医のお名前を掲示しました。さらに、個々の連携登録医の情報(施設名・住所・電話番号・診療項目・休日等)を掲載したリーフレットを作成し、同コーナーに設置させていただきます。

今後、連携登録医の先生方にリーフレット作成のための情報提供をお願いしたいと考えております。

親切、信頼、進歩 みんなで支える高度医療



地方独立行政法人山梨県立病院機構
山梨県立中央病院
YAMANASHI PREFECTURAL CENTRAL HOSPITAL
地域連携センター

〒400-8506 山梨県甲府市富士見1-1-1 TEL.055-253-7111 FAX(直通).055-253-2903





放射線科 (放射線診断科、放射線治療科) 紹介

放射線科は、外部からはわかりにくいのですが、
画像を扱う画像診断部門 (放射線診断科) と
放射線治療部門 (放射線治療科) とから構成されます。

放射線診断は単純X線写真から最先端画像までの画像診断と画像誘導下で行う局所治療 (インターベンショナルラジオロジー:IVR)、CT、MRI、核医学 (シンチグラフィ) 等の検査の施行および読影などを行っています。

放射線診断科



画像診断専門医は大学医学部における6年間の医学教育、医師国家試験、2年間の臨床研修、2年間の画像診断と放射線治療の研修、2年間の画像診断研修を終了した上で、日本医学放射線学会の画像診断専門医試験に合格した医師です。画像診断医は一般に画像診断専門医のことで、放射線被曝の安全性と防護、MRIの安全性、各種画像の特性と適応、画像診断に必要な画像解剖や病理、画像診断報告書作成につ

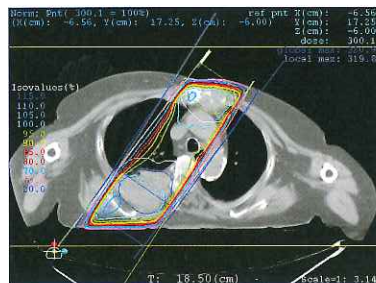


いて専門のトレーニングを受けています。当院では現在2名の画像診断専門医が勤務しています。

放射線治療科

放射線治療科では放射線治療を行っています。当院の場合リニアックという直線加速器を用いX線を使った侵襲性の少ないがん治療を行う診療科です。またBasedow病に対するI-131を用いた治療、有痛性骨転移に対するSr-89 (メタストロン) を用いた放射線核種による内用療法などを行っています。

放射線治療専門医は臨床研修に続く2年間の画像診断と放射線治療の研修までは、画像診断医と同じプログラムですが、最後の2年間は放射線治療に特化した修練が必要で、その上で日本医学放射線学会の放射線治療専門医試験に合格した医師です。放射線治療医は放射線被曝の安全性と防護、放射線の生物学的効果と副作用、放射線治療計画の立て方、がん患者ケアについて専門のトレーニングを受けています。当院では現在1名の放射線治療専門医が勤務しています。



放射線診断科

診断



副科長(医長) 中島 寛人
日本医学放射線学会認定
画像診断専門医



医長 塚本 達明
日本医学放射線学会認定
画像診断専門医



医師 輿石 強太
日本医学放射線学会認定
放射線科専門医

放射線治療科

治療



副科長(医長) 萬利乃 寛
日本医学放射線学会、
日本放射線腫瘍学会認定
放射線治療専門医



医師 渡部 伊織
日本医学放射線学会認定
放射線科専門医



他院から患者さまを御紹介、あるいは御相談いただく場合は目的・内容に応じて放射線診断科、もしくは放射線治療科に分けて御紹介いただくのがスムーズです。どちらに紹介すべきかお困りの際は地域連携センターに前もって御相談いただければ幸いです。

紹介状のある初診患者さんは、患者さんご自身による電話予約や、かかりつけ医によるFAX予約ができます。

当院では、日頃よりかかりつけ医を持っていただくことをお勧めしています。体調に変化があったときはかかりつけ医に相談の上、紹介状(診療情報提供書)を持って受診してください。

紹介状のある初診患者さんは、初診の予約ができます。予約をすることで初診はさらにスムーズになります。

電話予約の流れ

1 1 かかりつけの医院を受診
紹介状をもらってください

2 2 専用ダイヤルにお電話
以下にお電話ください

055-253-7900
9:00~17:00 月~金曜(祝日を除く)

お電話前に準備してください
①紹介状
②電話診療予約申込書
③当院の診察券(お持ちの方は)

3 3 受診当日
ご予約30分前に総合案内にお越しください

お持ちいただく物
①紹介状
②電話診療予約申込書
③保険証 ④当院の診察券
⑤受給者証
(老人医療、公費等該当する方)

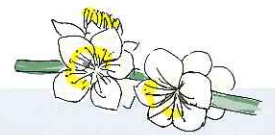
1月7日より通院加療がんセンター開所しました。



河西がんセンター
統括部長

当院は、都道府県のがん診療連携拠点病院に指定され、専門的ながん医療の提供をおこなっています。近年がん治療は抗がん剤の著しい進歩により治癒率が向上し、これまで入院加療を必要とした症例においても通院での加療が可能となり、社会生活を営みながらの治療が可能となっております。

平成22年6月に外来化学療法室20床を6階に設置し、一日15人ほど年間4,500人程度の外来患者を受け入れておりましたが、外来患者の増加に伴い平成25年1月より「通院加療がんセンター」での通院治療を開所しました。患者さんにはより安心して抗がん剤治療を受けていただくよう努めていきたいと思っております。

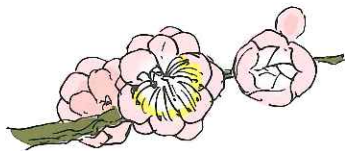


事業の概要

9A病棟に32床の外来診療ベッドを設備し、一度に32人の治療が可能となり年間7,000人程度の患者の受入を予定しております。

本来外来機能ですが、長時間の治療を伴うケースも想定されるため、落ち着いた療養環境を確保するように最上階にセンターを設け、個室の多床室のレイアウトを活かし、患者のプライバシーに配慮しながら、患者がゆとりをもって治療に専念出来るように配慮しています。センターの入口には、ゆとりあるラウンジを設け、患者やご家族のアメニティに配慮しています。

スタッフは医師1名(兼務)がん化学療法認定看護師を含む看護師6名・事務1名で構成されております。



センター受付時間のご案内

- 平日 午前8:30～17:00
 - 休診日 土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日～1月3日)
- ※ただし、救急患者さんはこの限りではありません。



治療の流れ

